

令和元（2019）年5月12日
令和元（2019）年度第9回定時総会

平成30（2018）年度事業局活動報告

■平成30（2018）年度活動報告

1. 第1回講座「アートと社会のこれからの関係を考える」

①日時及び場所：2018年12月9日(日) (株)アマネ天王洲アイル本社

②内容：活性化するアートマーケットの現状と課題に関する講演、及び、アマネ本社を展覧会場とするギャラリートーク

③講師：上坂真人（アマネ執行役員）

2. 第2回講座「越境し、拡張する美術鑑賞」

①日時及び場所：2019年1月13日(日) 武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ

②内容：アートと社会をつなぐデザインに関する講演、及び、美術作品を用いて短歌を詠むワークショップ

③講師：杉浦幸子（武蔵野美術大学）

3. 第3回講座「ポストモダン以降の美術制作と鑑賞 - 【風景芸術】を巡って」

①日時及び場所：2019年2月9日(土) 聖心女子大学

②内容：風景芸術を軸に、芸術や教育の可能性を探る講演、及び、大学構内の壁画「黄金の林檎」の鑑賞会

③講師：田窪恭治(美術家)

4. 第4回講座「絵の具の種類とその特徴を生かした制作 - 身近材料の可能性」

①日時及び場所：2019年3月9日(土) 聖心女子大学

②内容：描画材の基礎と実物の展色剤等に関する講演、及び、香辛料やトッピング材料などの食品を用いた絵の具づくり

③講師：大塚義孝(公益財団法人美育文化協会)

5. 参加者総数51名（内会員11名、非会員40名）

■令和元（2019）年度活動計画（令和元（2019）年度第9回定時総会にて報告）

1. 美術教育を広げより社会に貢献する観点から「造形・美術教育力養成講座」を実施する

①テーマを「美術教育ワークショップー越境し、拡張する美術ー」とする

②1講座2コマ（90分×2：講義とワークショップ）で構成した内容を、全体で4講座(合計8コマ)を開催する

③2/3以上を受講し、規定を満たした参加者は「認定書」を授与する